

KnowItAll ソフトウェアのトレーニング

一般的な機能

一般的な機能

KnowItAll 情報学システムの基本的なアプリケーションの紹介

目的

この演習では、KnowItAll の環境の特徴を紹介します。

目標

この演習では、以下の内容を学ぶことができます:

- ▶ 各個別の KnowItAll アプリケーションの開き方
- ▶ オンラインヘルプへのアクセス方法
- ▶ 情報をアプリケーション間で転送する方法

背景

KnowItAll のすべてのソリューションは、特別なアーキテクチャを採用しており、メインのインターフェースを離れることなく情報を他のソフトウェアツールにスムーズに転送することができます。

KnowItAll の環境

このレッスンで使用されるトレーニングファイルは、以下の場所に保存されています

C:\Users\Public\Documents\Wiley\KnowItAll\Samples\Structues フォルダ

- Cholesterol.dsf

KnowItAll 使用アプリケーション

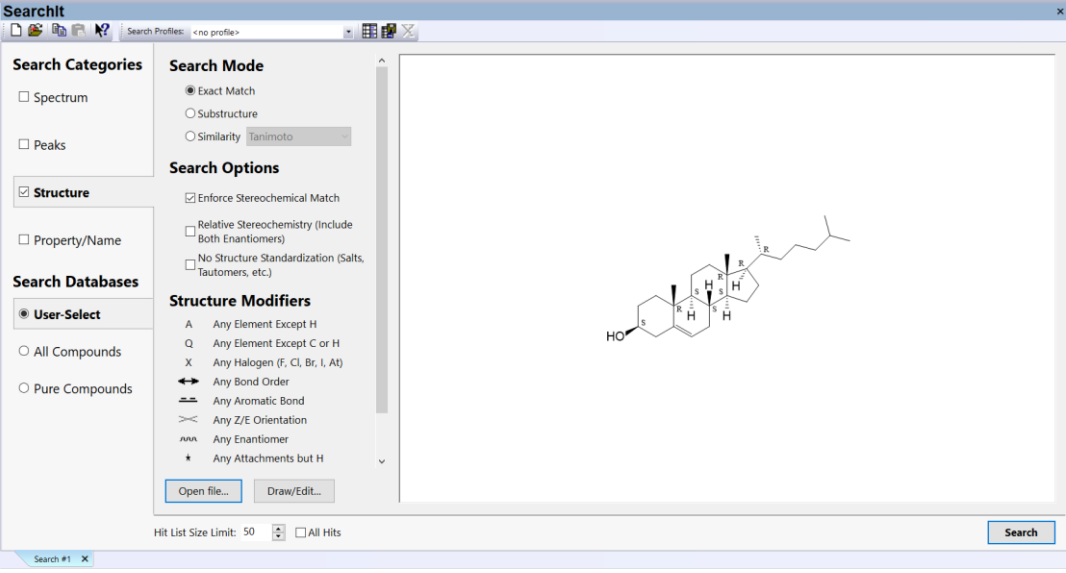
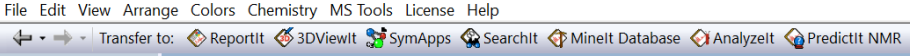
- Browselt™
- ChemWindow®
- SearchIt™
- ReportIt™

アクション	結果
-------	----

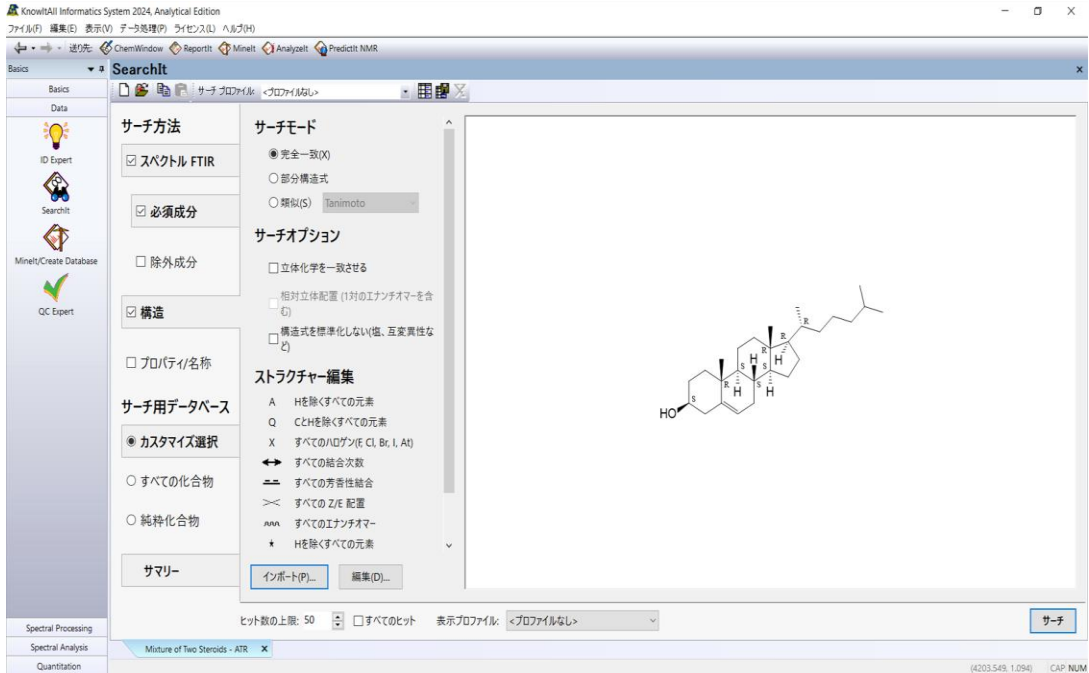
1	デスクトップ上のアイコンをダブルクリックして、 KnowItAll 情報学システム を開いてください。	<p>KnowItAll 情報学システムは自動的に Browselt アプリケーションで開きます。このアプリケーションでは、KnowItAll ユーザー向けに特別に設計されたウェブコミュニティへのアクセスやトレーニング動画などの情報にアクセスすることができます。</p> <p>KnowItAll のインターフェースは、論理的にグループ化されたツールボックス内に一連のソフトウェアアプリケーションを統合しています。そのため、ユーザーはタスクから次のタスクにスムーズに移動し、アプリケーション間で情報を簡単に転送することができます。</p> <p>KnowItAll 情報学システム内を移動する際には、すべてのアプリケーションで共通の画面要素が存在することに気づきます。例えば、タイトルバーとメニューバー、戻る/進むボタン、転送/戻るバー、そしてアプリケーションのツールボックスなどです。</p>
2	オンラインヘルプを探索してみましよう。	ヘルプメニューを開き、「 KnowItAll ヘルプとトレーニング 」を選択してください。これにより、オンラインヘルプサイトにアクセスできます
3	また、 ファイル 、 ライセンス 、および ヘルプ メニューの内容を確認してみてください。	すべての KnowItAll 情報学システムのアプリケーションは、同じメニューバーを共有しています。このメニューバーは、アプリケーションウィンドウの上部にあるタイトルバーの下に位置しています。KnowItAll 情報学システム内を移動すると、メニューバーの内容が現在のアプリケーションに合わせて変化します。全てのアプリケーションには、ファイル、ライセンス、ヘルプのメニューが含まれています。また、各アプリケーションの機能に応じて他のメニューも利用可能になります。
4	アプリケーションウィンドウの左側にある Applications ツールボックスエリアで、各ツールボックスのタイトルをクリックしてください。	<p>ご利用のエディションによっては、Basics (基本)、Data (データ)、Spectral Processing and Spectral Analysis (スペクトル処理とスペクトル解析)、Quantitation (定量) などのタイトルが表示されます。ツールボックスのタイトルをクリックすると、それが開かれます。</p> <p>ツールボックス内のアイコンをクリックして、さまざまな KnowItAll アプリケーションを開いて探索してください。</p>
5	Basics (基本) ツールボックスに移動し、 ChemWindow アプリケーションのアイコンをクリックして ChemWindow アプリケーションを開いてください。	アプリケーションが空の描画領域で開きます。

アクション

結果

<p>6 File (ファイル) > Open (開く) を選択してください。</p> <p>C:\Users\Public\Documents\Wiley\KnowItAll\Samples\Structures フォルダに移動してください。</p> <p>Cholesterol.dsf を開いてください。</p> <p>注記: Open (開く) ダイアログボックスの Files of type (ファイルの種類) フィルターを使用して、表示されるファイルの種類を指定することができます。</p>	<p>構造が描画領域に表示されます。</p>  <p>構造の名前が付いたタブが追加されます。複数のタブを同時に開くことができます。</p>
<p>7 Transfer to バー (メニューバーの下) には、現在のアプリケーションで選択した情報やオブジェクトを転送できる他のアプリケーションのアイコンが表示されていることに気づきます。</p>	 <p>KnowItAll では、Transfer to バーを使用して、情報やオブジェクトをアプリケーション間で転送することができます。このバーには、現在使用中のアプリケーションから選択された情報やオブジェクトを受け入れることができるすべてのアプリケーションが表示されます。</p>

アクション	結果
-------	----

8	<p>Transfer to バーで SearchIt をクリックしてください。</p>	<p>構造が SearchIt アプリケーションに転送されます。</p> 
9	<p>File メニューの下にある KnowItAllBack ボタンをクリックしてください。</p>	<p>ChemWindow アプリケーションに戻ります。KnowItAll 情報学システムの異なるアプリケーションを使用すると、KnowItAllBack ボタンと KnowItAllForward ボタン、それに対応するドロップダウンリストが利用できるようになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • KnowItAllBack ボタンを使用して、直前に使用したアプリケーションに戻ることができます。 • KnowItAllBack ボタンのドロップダウンリストを使用して、複数のステップ前に戻ることができます。 <p>KnowItAllBack ボタンを使った後、KnowItAllForward ボタンとそのドロップダウンリストが利用可能になり、逆方向に KnowItAll アプリケーションを移動することができます。</p>
	アクション	結果

- 10 **Transfer to** バーで **ReportIt** をクリックしてください。

構造が **ReportIt** アプリケーションで開かれ、この構造を含む標準レポートを作成することができます。

